

# 福 井 県

## 福井県国土強靱化地域計画（案）に関する 県民パブリックコメント意見募集の結果

令和6年3月29日  
福井県未来創造部未来戦略課

「福井県国土強靱化地域計画（案）」について、県民の皆様から貴重な御意見をいただき、厚くお礼を申し上げます。提出された御意見の概要等を、下記のとおり公表します。

- 1 募集期間  
令和6年2月15日（木）～3月7日（木）
- 2 意見件数（提出者）  
5件（2名）
- 3 提出された御意見の概要および県の考え方  
別紙のとおり
- 4 問い合わせ先  
福井県未来創造部未来戦略課  
TEL：0776-20-0226（直通）  
FAX：0776-20-0623  
メール：mirai-senryaku@pref.fukui.lg.jp

※令和6年4月1日以降は、本事務の所管が変更となりますので、以下の問い合わせ先にお問い合わせください。

福井県防災安全部危機管理課  
TEL：0776-20-0308（直通）  
FAX：0776-22-7617  
メール：kikikanri@pref.fukui.lg.jp

**福井県国土強靱化地域計画（案）に関する県民パブリックコメント  
意見の概要および県の考え方**

**○県民の皆様からの御意見 5件（2名）**

No	意見の概要	県の考え方
1	<p>通常の避難所への避難が困難な要介護者について、個別に福祉施設など避難所以外の避難先・避難方法を事前指定するといった対策が必要ではないか。</p>	<p>県内の各市町において、避難行動要支援者の個別避難計画の作成を進めています。</p> <p>計画の中で、個別の支援の必要性に応じて福祉避難所等が避難先に指定されています。</p>
2	<p>乳幼児がいる家族は通常の避難所ではなく、保育園やその他の福祉施設などに専用の避難所を設けるなど、配慮が必要ではないか。</p>	<p>乳幼児を含む要配慮者の避難先は、主に福祉施設に福祉避難所を開設することで要配慮者専用の避難所を確保しております。</p> <p>県では引き続き福祉避難所の拡充を支援していきます。</p>
3	<p>能登地震で問題となっている水道管の破損による断水について、避難所までの水道管を優先的に耐震化することを計画に記載する必要があるのではないか。</p>	<p>水道管を含む水道施設の耐震化は、各市町において、施設の耐用年数や漏水調査の結果から、耐震化する箇所の優先度を判断し、計画的に進めております。</p> <p>いただいた御意見をふまえ、各市町における水道施設・管路の計画的な耐震化・更新を推進していきます。</p>
4	<p>被災により通行ができなくなった道路が早急に市民に伝えられるような仕組みが必要と考える。被災後の渋滞等で自衛隊や消防の活動が阻害されないようにしてほしい。</p>	<p>災害時においては、被災地への交通量の抑制や緊急車両の適切な誘導のために、道路利用者に対し適時必要な交通情報を広く周知することが重要です。災害時には、「災害時交通マネジメント検討会」を設置し、国、県、市町、警察や高速道路会社等が連携し、出控えや広域迂回の要請、交通状況に関する情報を発信するなど渋滞回避に努めています。</p> <p>県としては、今後もこの検討会を活用し、能登半島地震における課題等も踏まえながら、例えば、出控えやピーク時間帯を避けた移動の要請など、道路利用者に対し具体性のある情報を発信し、交通渋滞の抑制に取り組んでまいります。</p>

5	<p>避難所に指定されている小学校の体育館は真冬や真夏など過酷な環境に対応できるとは思えない。空調設備の設置や断熱性能を向上させるなど、何時如何なる時に災害が発生しても避難生活に苦慮しないようにしてほしい。</p>	<p>今後、市町が実施する避難所の空調設備を含めた環境整備を支援することとしています。また、災害時応援協定により、スポットクーラーやストーブを速やかに調達できる体制を整えています。</p>
---	---	--